

第5期 きらっとあさひプランってなあに？

旭区地域福祉保健計画の愛称です。
身近なまちに知り合いが増え、
安心して自分らしく暮らせるまちにするための計画です。

旭区役所、旭区社会福祉協議会、地域ケアプラザが
地域の皆さんとともに取り組みます。



基本理念

地域で支えあい 安心して自分らしく暮らせるまち 旭区をつくろう

1 日常的なつながりを通じた地域づくり



お互いの理解を深め、さりげない見守りや日常の交流を通じたゆるやかにつながる地域を目指します。

2 困ったときでも安心して暮らせる体制づくり



どこに相談をしても必要な支援につながる体制をつくります。課題解決に向けて様々な人や団体で話し合います。

3 地域参加のための環境づくり



誰もが気軽に地域と関わって、企業や法人なども活躍でき、既存の活動も続けやすい、環境づくりを進めます。

地区別 計画

地区ごとの課題
に対する取組

区全域 計画

区全域に共通する課題
に対する取組 地区別計画を
支える取組

きらっとあさひプランを
みんなで話し合い、確認しながら
取組を進めることが大切なんだね！



旭区 マスコットキャラクター
あさひくん

一つひとつの取組が
「安心して自分らしく暮らせるまち」
につながっているよ♪



きらっとあさひプラン
マスコットキャラクター
あさちゃん



きらっとあさひプランの
詳細はこちら

旭南部地区

本宿町
南本宿町
桐が作

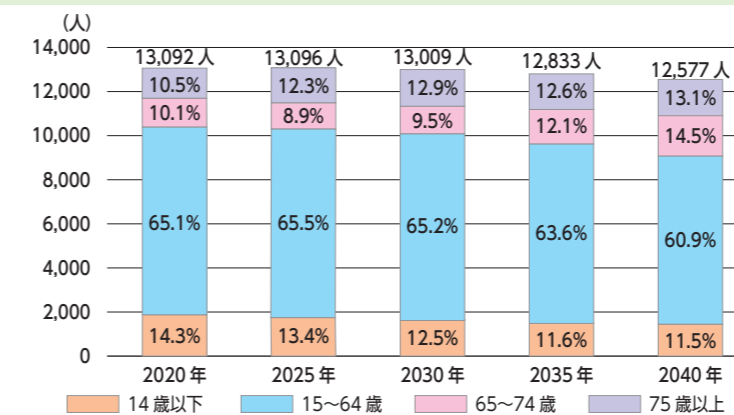


あなたの まち は、どんなまち？

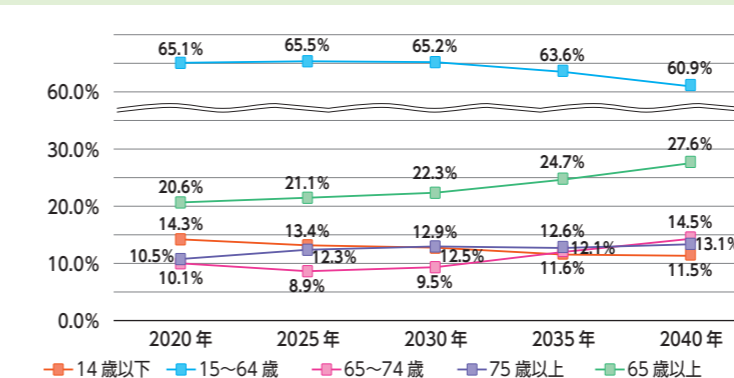
旭南部地区は、区の南部に位置し、厚木街道付近から保土ヶ谷区境までの区域です。区域内を保土ヶ谷バイパスが縦断し、起伏に富み坂道が多いところで、南本宿市民の森、南本宿公園など緑に恵まれています。

今後の人口の変化予想

◆年齢別 積み上げ棒グラフ



◆年齢別 折れ線グラフ



出典 横浜市日常生活圏域等別データ
小数点第2位を四捨五入した数値のため、合計が一致しないことがあります。



2025年の人口は約13,100人で、
今後はよこばいで推移すると見込まれます。
2030年には、14歳以下は12.5%、
65歳以上は22.3%となる見込み
です。

旭南部地区

目指す
まちの姿

**みんなが安心して暮らせるまち
みんなですべて生きてゆくまちを
みんなで作ってゆこう！**

- 「災害時家庭内災害廃棄物・片付けごみ一時仮置場」の周知・清掃(手入れ)
- 住宅用火災警報器・住宅用消火器・感震ブレーカーの新設や交換促進
- 防災、防犯の促進
- まちの美化(道路清掃、ごみ出しルール・マナー徹底)の促進
- レクリエーション、夏祭り、ハロウィン、どんど焼き等の実施

これまでの取組

第4期地区別計画は、「私たちが描く地区の未来図・目標・主な取組」の方向性は良かったと思います。しかし、表現が分かりにくかったため正しく理解している人が少なく、**みんな**に浸透しなかった。これが一番の反省であり課題であると捉えております。

みんなの主な取組

**A みんなが安心して暮らせるまち
ともに生きてゆくまちをつくってゆこう！**

- ▶ **防災・防犯促進**
みんなで、「安心して暮らせるまち」のために防災・防犯対策をすすめてゆくことから始める
- ▶ **乳幼児・高齢者・困りごとを抱えた人への対策**
みんなで、子育て地域サロン「MaMa♡kids」、お茶のみ地域サロン「ほっと」等の活動をすすめてゆく

**B みんなが行きたくなる行事を企画立案し
「賑わいのあるまちづくり」をすすめてゆこう！**

- ▶ **各種団体行事(みんなの行事)**
みんなが行きたくなる行事を、連合自治会が情報発信基地となり周知し、「賑わいのあるまちづくり」の輪を広げてゆく
- ▶ **まちの美化**
みんなで、道路や公園などまちをきれいにし、心も気持ちも明るくなれるようにしてゆく

**C みんながあいさつ・声かけが自然にでき
友だちも仲間も増やしてゆこう！**

- ▶ **あいさつ・声かけ運動**
みんなが、あいさつ・声かけを自然にできるようになることで、心が通い合い、友だちができ、仲間が増え、「顔の見える関係」が深くなり、いつまでも暮らしていきたいまちにつながるきっかけ作りをすすめてゆく

**D みんなが私を見てくれている
見守ってくれていることを知ってもらう
だから、なんでも相談しやすい雰囲気づくりを
作ってゆこう！**

- ▶ **見守りで安心を**
みんながみんなを見守ってくれているという安心感が強まり、何か悩みや相談ができ、より良い雰囲気づくりを進めてゆくために、児童の登下校を見守る「学援隊・見守り隊」、災害時要援護者の見守り、防犯パトロール等を行う
- ▶ **障がいのある方たちとともに**
みんなが、障がいのある方への理解を深め、思いやりをもった接し方をしてゆく



ハートフルハロウィン



夏祭り(スマイル)



学援隊・見守り隊

推進体制

さまざまな団体が、みんなを応援します。

さまざまな団体・施設
地区社会福祉協議会、連合自治会、各自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ、保健活動推進員、青少年指導員、スポーツ推進委員、環境事業推進委員、消防団、家庭防災員、防犯指導員、福祉施設、学校、万騎が原地域ケアプラザ等

みんなへの
メッセージ

地域のみんな一人ひとりが主役です!!

みなさんのご理解ご協力なくして、何も進めることができません😊